



2023年10月19日
P&Gジャパン合同会社
イオン株式会社

P&GとAEONの協働プロジェクト
「EXPO 2025 みんなのリサイクルステーションプロジェクト^{※1}」が始動
AEON店舗で回収したP&G製品のプラスチック空き容器が、
大阪・関西万博でごみ箱（資源回収箱）に生まれ変わる！
2023年10月19日～2024年11月30日までの期間で、
全国のAEONグループ650店舗にて回収を実施^{※2}

イオンとP&Gジャパン合同会社（本社：兵庫県神戸市／以下、P&G）は、「EXPO 2025 みんなのリサイクルステーションプロジェクト^{※1}」を、2023年10月19日より開始いたします。

2025年大阪・関西万博のサポートを目的とした同プロジェクトは、2023年10月19日から2024年11月30日までの期間中、全国のイオングループ650店舗^{※2}に設置した専用の回収ボックスで、P&G製品を含む日用品の使用済みプラスチック製空き容器を回収します。回収された容器は、大阪・関西万博「Co-Design Challenge」の選定事業者であるテラサイクルジャパンの協力のもと、2025年大阪・関西万博の会場に設置されるごみ箱（資源回収箱）の原材料にリサイクルされます^{※1}。本プロジェクトで製作されるごみ箱（資源回収箱）は、「これからのごみ箱（資源回収箱）」をテーマにデザインされ、万博終了後も市民の皆様にご利用いただけるよう使い続けていく予定です。



イオンとP&Gは、両社の活動の主旨に賛同し、環境サステナビリティに関する協働プロジェクトを実施しております。例えば、2021年1月には、イオングループ各社の店頭においてP&G製品の使用済みプラスチック製空き容器を回収し、フェイスシールドの素材としてリサイクルするなど、少しでも多くの方々に循環型社会の実現に自分も貢献できるということを感じていただくべく、様々な市民参加型の協働プロジェクトを実施してきました。今回のプロジェクトでも、持続可能な大阪・関西万博の開催をサポートするだけでなく、日本での3R（リデュース、リユース、リサイクル）の意識を促進し、「循環型社会づくり」に貢献することを目指します。

プロジェクト概要

実施期間： 2023年10月19日～2024年11月30日

回収対象： 日用品の使用済みプラスチック製本体ボトル・つめかえパック（衣料用洗濯洗剤・柔軟剤、台所洗剤、ヘアケア製品、布用消臭剤など）

※中身を使い切ったあと容器を水洗いして、乾かしていただいた後、回収ボックスに投函ください。

※プラスチック製以外の容器・包装（ガラス、電動製品、スプレー缶など）、日用品カテゴリー以外の容器・包装（おむつ、飲料用ペットボトル、食品容器など）は対象外となります。

※塩素系・酸素系の空き容器（漂白剤、洗濯槽クリーナー等）、発火性のある容器（エアゾール缶など）は入れないでください。

回収場所： 「イオン」「イオンスタイル」など、全国のイオングループ650店舗^{※2}の店頭に設置する専用回収ボックス

■P & Gの環境サステナビリティについて

P & Gは、環境サステナビリティをビジネスの一環として捉えています。2018年には長期ビジョン「Ambition 2030」を策定し、持続可能で圧倒的な優位性を持つブランドを通じて、現在そして次世代の消費者の生活を向上させるべく、「気候変動」「廃棄物」「水」「自然（持続可能な天然資源の活用）」の4つの柱を軸に取り組みを進めています。さらに、2021年からは、グローバル全体で原材料の調達から小売店までの事業とサプライチェーンで排出される温室効果ガスを実質ゼロにする「ネットゼロ2040」を設定し、取り組みをさらに加速させています。

■イオンの環境サステナビリティについて

イオンは、「持続可能な社会の実現」と「グループの成長」の両立を目指すサステナブル経営を30年以上に渡って推進しています。現在は「イオン サステナビリティ基本方針」のもと、環境、地域、健康・人の3つのテーマで、お客さまをはじめとするすべてのステークホルダーの皆さまとともに、豊かで持続可能な地域社会の実現を目指しています。植樹活動や、ペットボトルや食品トレーなどの店頭資源回収、環境に配慮した商品の提供など、さまざまな活動を行っています。

■P & Gについて

P & Gは、高い信頼と優れた品質の製品ブランドを通じて、世界中の人々の暮らしに触れ、よりよいものにしていきます。日本では、衣類用洗剤「アリエール」「ボールド」「さらさ」をはじめとして、柔軟剤「レノア」、ヘアケア製品「ファブリーズ」、台所用洗剤「ジョイ」、紙おむつ「パンパース」、吸水ケアブランド「ウィスパー」、ヘアケアブランド「パンテーン」「h&s」「WANOMI（わのみ）」、スキンケア製品「SK-II」、シェーブケアブランド「ジレット」「ヴィーナス」「ブラウン」、オーラルケアブランド「Oral-B by Braun」など、様々な製品を提供しています。

■イオンについて

イオンは、「絶えず革新し続ける企業集団」としてお客さまの日々の暮らしに寄り添い、社会の変化を先読みした即応する企業風土づくりで「お客さま第一」を実践しています。小売事業をはじめ、ショッピングモールの開発・運営を行うディベロッパー事業、クレジットカードや電子マネー、銀行、保険などの総合金融事業、イオンのブランド「トップバリュ」の展開など、多様な事業が有機的に結びつき高い相乗効果を創出することで、地域社会の持続的な繁栄への寄与を図るとともに、企業としての永続的な成長、発展を目指しています。

※1：万博会場に設置されるすべてのごみ箱（資源回収箱）が本プロジェクトで制作されるわけではありません。

※2：10/19のプロジェクト開始時点では537店舗での回収を予定。

以上